

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

なお、集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

<医師用>

意見書

ストロベリーヒルズ施設長殿

入所児童氏名

下記の感染症に罹患しましたが、本日の診察では集団保育に支障がないと認められますので

年 月 日より登園してよいことを証明します。

年 月 日

医療機関

医師名

印

病名（主治医記入欄・・・該当に○印をお願いします。）

第2種：麻疹（はしか） インフルエンザ 風疹 水疱(水ぼうそう) 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
結核 咽頭結膜熱（プール熱） 髄膜炎菌性髄膜炎(骨髄炎菌性髄膜炎) 百日咳

第3種：流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎 腸管出血性大腸炎(O-157、O-26、O-111 など)

登園届

ストロベリーヒルズ施設長殿

入所児童氏名

病名（保護者記入欄・・・該当に○印をお願いします。）

第3種その他、その他の感染症：

溶連菌感染症 マイコプラズマ肺炎 手足口病 伝染性紅斑（りんご病）

感染性胃腸炎（ロタウイルス、アデノウイルス、ノロウイルスの疑いなど） ヘルパンギーナ

RSウイルス感染症 突発性発疹 帯状疱疹

年 月 日 医療機関名「

」において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

保護者名

印又はサイン

☆上記の基準は、「保育所における感染症対策ガイドライン(厚生労働省)」に準じています。